



2020年12月8日

各 位

会 社 名 新都ホールディングス株式会社
(JASDAQ・コード番号：2776)
代表者名 代表取締役社長 鄧 明輝
問合せ先 取締役 半田 紗弥
電 話 03-5980-7002

(訂正)第三者割当増資に係る資金使途変更に関するお知らせ

当社が2020年11月19日開示しました「第三者割当増資に係る資金使途変更に関するお知らせ」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

「第三者割当増資に係る資金使途の変更に関するお知らせ」の発表後に記載の数値に誤りがあることが判明したため訂正いたします。

2. 訂正内容(訂正箇所は__を付して表示いたします。)

(訂正前)

① 日本本社運転資金

i アパレル事業

当社のアパレル事業は現状において、衣料品に対する消費者の購買行動の多様化および昨年の消費税増税による根強い節約志向に加え、新型コロナウイルスの影響が大きく総じて厳しい状況が続いております。調達資金は卸売の商品仕入代金として充当していましたが、当社が保有するブランドの再精査を行い売上高や収益構造の改善が見通しにくい対象を整理したことにより、予定していた当該使途への充当金額を50,000千円から57,352千円と変更いたします。

(訂正後)

① 日本本社運転資金

i アパレル事業

当社のアパレル事業は現状において、衣料品に対する消費者の購買行動の多様化および昨年の消費税増税による根強い節約志向に加え、新型コロナウイルスの影響が大きく総じて厳しい状況が続いております。調達資金は卸売の商品仕入代金として充当していましたが、当社が保有

するブランドの再精査を行い売上高や収益構造の改善が見通しにくい対象を整理したことにより、予定していた当該用途への充当金額を 50,000 千円から 53,762 千円と変更いたします。

(訂正前)

iii 貿易事業に支出予定であった調達資金については、当初の計画に従い日用雑貨品の輸出またはポリエチレンテレフタレート等の輸入に関する仕入代金に充当してきましたが、新型コロナウイルスの発生による関連商品の取扱いを拡充した結果、予定していた金額 200,000 千円を 287,047 千円へ変更することといたしました。

(訂正後)

iii 貿易事業

貿易事業に支出予定であった調達資金については、当初の計画に従い日用雑貨品の輸出またはポリエチレンテレフタレート等の輸入に関する仕入代金に充当してきましたが、新型コロナウイルスの発生による関連商品の取扱いを拡充した結果、予定していた金額 200,000 千円を 302,970 千円へ変更することといたしました。

(訂正前)

以上の事由により当初の資金用途を変更することとなりましたが、その結果として発生した調達資金の総額と実際に上記の用途に充当した金額との差額 107,084 千円については、日本本社の運転資金に充当いたします。

(訂正後)

以上の事由により当初の資金用途を変更することとなりましたが、その結果として発生した調達資金の総額と実際に上記の用途に充当した金額との差額 37,044 千円については、日本本社の運転資金に充当いたします。また、訂正前に日本本社費用として充当していた資金は以下 2 項目へ変更することといたします。

① 借入金の返済

当社が 2019 年 12 月 25 日付で開示しました「資金の借入(借換え)に関するお知らせ」にて、当社が販売用不動産の取得目的で借入れた資金の返済期日が 2019 年 12 月 25 日に到来したため一部借入金の借換えと同時に返済も行いました。その結果、本件資金用途には予定のなかった借入金の返済に 46,573 千円を充当することといたしました。

② 訴訟に係る供託金

当社が 2020 年 1 月 16 日付で開示しました「訴訟の判決に関するお知らせ」にてお伝えしたとおり、江蘇舜天国際集団軽紡進出口有限公司からの売掛金請求訴訟について係争中でありました。2020 年 1 月 16 日付の東京地方裁判所による判決に対し、当社は控訴の準備として本件資金用途には予定のなかった本件供託金を法務局へ差し入れるため 11,133 千円を充当することといたしました。

(訂正前)

2. 資金使途変更の内容

第三者割当増資による資金使途の変更内容は以下のとおりであります。(変更箇所は__で示しております。)

【変更前】

具 体 的 な 使 途	金 額 (千 円)	支 出 予 定 時 期
①日本本社運転資金	270,000	<u>2019年6月～2021年5月</u>
内訳 i アパレル事業	内訳 i 50,000	
ii 不動産関連サービス事業	ii 20,000	
iii 貿易事業	iii 200,000	
②中国子会社に対する出資	200,000	<u>2019年6月～2021年5月</u>
③M&A 資金(出資金等)	171,272	2019年6月～2021年5月
合計	641,272	—

【変更後】

具 体 的 な 使 途	金 額 (千 円)	支 出 予 定 時 期
①日本本社運転資金	344,400	<u>2019年6月～2020年6月</u>
内訳 i アパレル事業	内訳 i 57,352	
ii 不動産関連サービス事業	ii 0	
iii 貿易事業	iii 287,047	
②中国子会社に対する貸付	18,516	<u>2019年9月</u>
③M&A 資金	171,272	2019年6月～2021年5月
④日本本社運転資金(本社経費)	107,084	<u>2020年9月～2021年5月</u>
合計	641,272	—

(訂正後)

2. 資金使途変更の内容

第三者割当増資による資金使途の変更内容は以下のとおりであります。(変更箇所は__で示しております。)

【変更前】

具 体 的 な 使 途	金 額 (千 円)	支 出 予 定 時 期
①日本本社運転資金 内訳 i アパレル事業 ii 不動産関連サービス事業 iii 貿易事業	270,000 内訳 i 50,000 ii 20,000 iii 200,000	2019年6月～2021年5月
②中国子会社に対する出資	200,000	2019年6月～2021年5月
③M&A 資金(出資金等)	171,272	2019年6月～2021年5月
合計	641,272	—

【変更後】

具 体 的 な 使 途	金 額 (千 円)	支 出 予 定 時 期
①日本本社運転資金 内訳 i アパレル事業 ii 不動産関連サービス事業 iii 貿易事業	356,733 内訳 i 53,762 ii 0 iii 302,970	2019年6月～2020年5月
②中国子会社に対する貸付	18,516	2019年9月
③M&A 資金	171,272	2019年6月～2021年5月
④日本本社運転資金(本社経費)	37,044	2019年6月～2021年5月
⑤借入金の返済	46,573	2019年12月
⑥訴訟に係る供託金	11,133	2020年2月
合計	641,272	—

以 上